

早期発見・地域での見守りのために！

行方不明高齢者等搜索ネットワーク にぜひご登録を



生駒市では、認知症などのある高齢者が行方不明になった際、迅速に対応し高齢者の生命を守ることを目的に、行方不明高齢者等搜索ネットワークシステムを構築しています。

行方不明高齢者等搜索ネットワークシステムとは、警察等の協力を得ながら近隣を搜索すると同時に、市に搜索の依頼をすることで、市内の事業所などの協力を得て、ご本人の搜索にあたるというものです。（受付は原則業務時間内となります。）

同ネットワークに事前に登録された利用者には、生駒市高齢者見守りキーホルダーをお渡しします。普段からキーホルダーを身に付けることで、行方不明時の速やかな身元確認と迅速な対応が可能です。

また、夜間の交通事故防止のため反射材ステッカーも配付します。普段お使いの杖や靴などに貼ってぜひご活用ください。（ステッカーの中央の穴は、同ネットワークに事前登録をされた方であることが関係機関に分かる為の目印です）

○搜索の依頼ができる人……認知症などのため行方不明になった高齢者等の家族
（※搜索の依頼は事前登録がなくても可能です）

○事前登録の対象となる人…市内に住む、認知症などのため行方不明になるおそれのある高齢者等。ご登録いただいた内容は、速やかな搜索活動、日頃からの見守り支援体制構築のため、生駒警察署および地域包括支援センター（※）へ情報提供します。

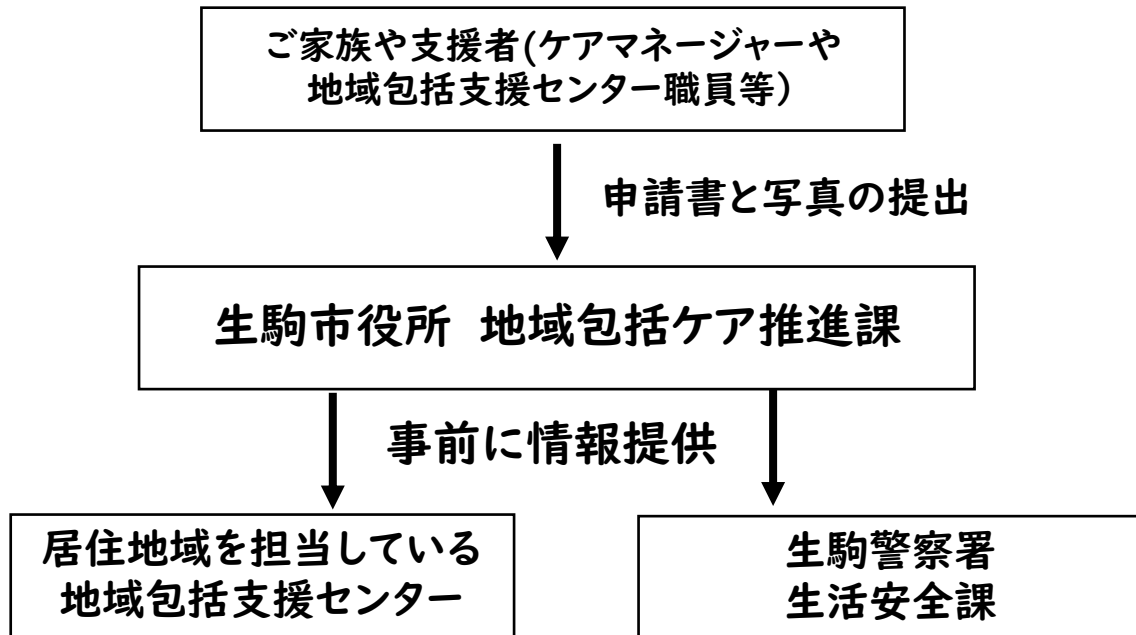
○事前登録の方法…………… 直接、生駒市地域包括ケア推進課、ケアマネジャーか地域包括支援センターへご相談ください。

※地域包括支援センターとは…

介護保険法に基づく市の委託機関です。高齢者が住み慣れた地域でその人らしい生活を送ることができるよう総合的に支えています。

行方不明高齢者等搜索ネットワーク

事前登録



行方不明時(居場所が分からない、連絡がつかない場合など)

**まずは警察に通報を！早期の通報が早期発見と
人命を守ることに繋がります**

